

中央市水道ビジョン策定にあたって



中央市水道事業は、上水道事業（田富地区）と簡易水道事業（豊富地区）と甲府市上水道事業（玉穂地区）で各地域異なった給水区域であります。

上水道事業・簡易水道事業とも、安全な水道水を市民の皆様へ安定して供給できるよう日々努力を行なっております。

本市の水源は、地下水であり各配水場の老朽化や劣化が著しいことから早期の更新、配水場の整備、水源整備、不足している配水池容量の補強等を行い給水の安定性を図っていく計画であります。

社会情勢の変化による少子高齢化の進行による、給水需要の変動が考える中、今後の水道事業の指針となる「中央市水道ビジョン」を作成し、本市の第1次中央市長期総合計画で掲げている「実り豊かな生活文化都市」を基本とし、安全な水を供給し続け、市民に信頼される水道事業を目指した将来像を設定し、市民の視点に立ったビジョンを策定しました。

今回のビジョン作成にあたりましては、審議会委員に12名を委嘱し、現状分析から基本計画について、委員の皆さまからの意見を取り入れ、ビジョンを作成いたしました。また、パブリックコメント制度に基づき市民の皆さまにも、ご意見を伺いました。

今後、目標の達成状況及び事業の進捗状況について、定期的に見直しを行い計画達成に向けた事業運営の推進に努めてまいりたいと考えておりますので、一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、本ビジョンの策定にあたりまして、貴重なご意見、ご提案を賜りました市民の皆さまをはじめ、慎重な審議をいただきました水道審議会委員並びに関係者の方々に心から感謝申し上げます。

平成21年3月

中央市長 田中 久雄

中央市水道ビジョン【簡易水道事業】

Index

1. はじめに	1
1.1 水道事業を取り巻く社会情勢	1
1.2 中央市水道ビジョンとは	1
1.3 中央市水道ビジョンの位置付け	2
1.4 計画期間・フォローアップ	3
2. 水道事業の概況	4
2.1 事業経緯	4
2.2 計画諸元	6
2.3 施設概要	7
2.4 給水人口及び給水量の実績	9
3. 水道事業の現状評価	10
3.1 業務指標（P I）による評価	10
3.2 施設評価	13
3.3 水質評価	17
3.4 財政評価	19
3.5 課題の整理	22
4. 水需要予測	23
5. 水道事業の将来像	25
5.1 将来像の設定	25
5.2 実現方策	26